

編集 後記

担当のオススメ本



今日、私たちが気軽に手に取ることが出来る本ですが、そこには様々な先人の知恵がありました。そうした、本の歴史と一緒に緻密な世界観と魅力的なキャラクターで織りなす、本好きのための、本好きにささぐ、ビブリア・ファンタジーをご紹介します。

本好きの下剋上
～司書になるためには手段を選んで
いられません～第一部『兵士の娘Ⅰ』
著者 香月 美夜
イラスト 椎名 優
出版社 T O ブックス

担当から

今年度の十勝教育研究所のテーマカラーには「花紺青（はなこんじょう）」を採用しました。花紺青とは、紫色を帯びた暗い青色のことを指します。また、別名として「スマルト」とも呼ばれ、人類最古のコバルト顔料として紀元前1400年頃のエジプトやミケーネ文明の頃から用いられていたそうです。そんな歴史ある色を身にまとい、広報誌「十勝教育研究」も350号を迎えました。今日まで、十勝教育研究所が広報誌を継続して発刊することができたのも、皆様に支えられてこそだと感じています。今後も、十勝の教育の発展のためお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。

結びになりますが、ご多用中にもかかわらず、原稿を執筆していただきました先生方や関係者の皆様に感謝いたします。

十勝教育研究

令和7年6月発行

発行所 十勝教育研究所
所長 横山 利幸

089-0531
中川郡幕別町札内曙町290番地の2
TEL 0155-56-2331
Email staff@tokyoken.net

印刷所 株式会社アド・プリント

次号予告

次号は再びデジタル版

広報誌351号はデジタル版として発刊いたします。十勝教育研究所のホームページに、以下の予定で記事を掲載してまいります。特集「教育現場のウェルビーイング」では、働き方改革や教育DXを中心に、その現状と課題や実践例について取り上げます。

9月発行 ◇巻頭言 ◇教育現場への期待 ◇学校めぐり
10月発行 ◇わたしの授業実践 ◇わたしの学級経営
◇健やかな心と体 ◇研究所めぐり
11月発行 ◇特集 ◇教育情報 ◇日々徒然
◇数字で見る十勝の教育